

# 火力発電中央区連絡会ニュース

No. 83

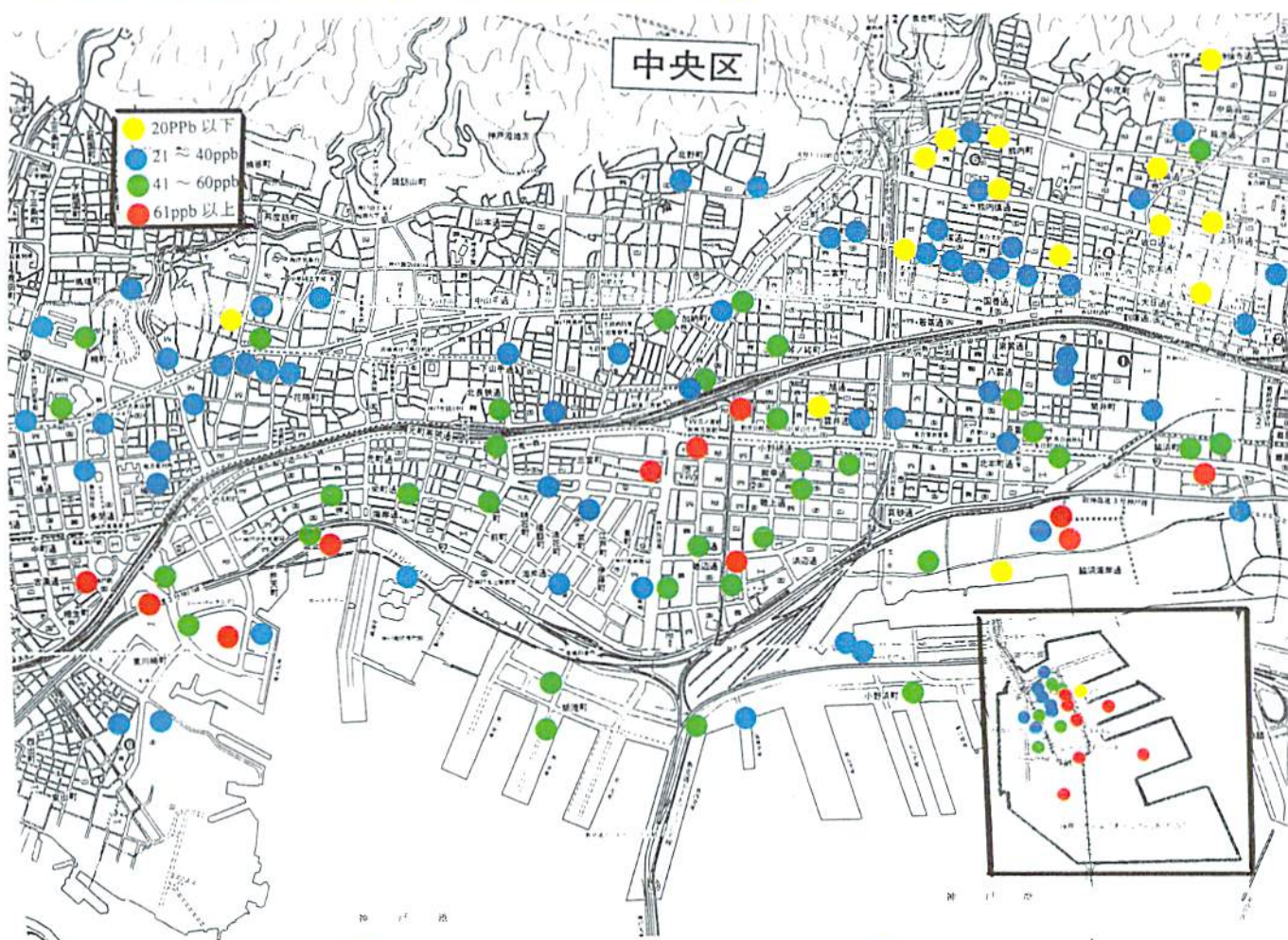
発行：神鋼石炭火力発電公害問題中央区連絡会

2012・10・06

事務局 東神戸診療所内（電話 231-9031）

## 車が減れば 空気もきれいになる （一斉空気の汚れ調査）

2012年6月7、8日に行った全国一斉空気の汚れ調査の中央区の数値を色別したものが下記です。不況を反映して、車の通行量が減り、全体に汚れは少しよくなったようです。原発停止による神鋼発電所の影響はほとんどなく（これまでもフル稼働してきた）自家発電も石炭は使用しないため、顕著にはなかったようです。それでも中央区では、測定地点240カ所中、100ppbを超える地点が2カ所、60ppb以上の地点が26カ所もありました。





汚れのひどい地点のワースト10は次の通りです。

順位	濃度 ppb	測定地点	順位	濃度 ppb	測定地点
1	110	東川崎町7-2湊町地下鉄口	5	90	日新倉庫前
2	105	港島南5丁目ファミリーマート	6	86	脇浜町歩道橋上
3	92	港島中町青少年科学館東	6	86	港島8丁目K-DICK前
4	91	磯辺通2丁目ローソン前	9	85	港島中町7丁目コナミ前
5	90	港島中町2丁目神戸税関pi	10	84	波止場町3-4全検ビル前

## 7月23日兵庫県と話し合い



ECOクラブ・公害なくせ兵庫県民集会実行委員会が毎年行っている、兵庫県との話し合いが7月23日にありました。いつもは3月に行ってききましたが、諸般の事情で要望書の提出が遅れ、この日になりました。要望書を提出した団体は6団体、中央区連絡会も3項目、9事項を要望しました。この回答は1次のものでこれに再質問をし、その回答を聞いて話し合いました。

### 要望事項

- 1 福島原発の事故をうけて県への要望
  - \* 原発は0にしていくよう関電に要請を
  - \* 県は事故発生時の避難マップなど作成しているか。関電との連絡体制はどうなっているか。
  - \* 事故後火力発電がフル稼働し、CO<sub>2</sub>が急増しているが、削減計画は達成出来るのか。
- 2 神鋼石炭発電所について
  - \* 1号機が稼働して10年県は点検し問題点など話し合う予定は？
  - \* 温室ガスを減らすため、石炭からLNGに変えるよう神鋼を指導してほしい。
  - \* 他の石炭発電所では、チップを混ぜているが、神鋼も使うよう指導をせよ。
  - \* 水銀の周辺への落下が心配だが、集塵機でどれくらい捕捉し、どれくらい外に出ているのか？
- 3 豪雨・津波対策について
  - \* 他府県では、雨水対策としてタンクや甕などに補助金をだしているが兵庫県はどうか。
  - \* 津波対策は？

### 兵庫県の回答

- 1 \* 中長期的には原発への依存度を下げていくべきと考えている。関西広域連合と関電との間で「長期的かつ低廉なエネルギーの安定供給の確保にむけた取り組みを促進する」という覚え書きを交わした。\* H13年に県地域防災計画（原子力等防災計画）を立てたが福島原発事故のような広範囲な事故は想定してなかった。関西広域連合で「防災、減災対策」策定を進めており、それと整合するものをつくってきたい。\* 国の動向を見極め、次期温暖化防止推進計画を推進していく。
- 2 \* 神鋼発電所の稼働は国の直轄事業である。近畿産業保安監督部に聞いてほしい。\* 県は大規模事業所に対し、温室ガスを含む、特定物質排出抑制計画の策定、提出、結果報告を義務づけている。その指導はしているが、燃料の変更などは民間事業の決めるもので指導はできない。\* 木材資源の活用については事業者に総合的に判断して対策をとるよう求めているが、コスト高が課題となっている。\* 神鋼は神戸市と協定を結んでおり、県は公害のデーターは持ってないので、わからない。
- 3 \* 雨水貯留施設等の設置助成制度は、三田、明石、西宮、尼崎、芦屋、三木、宝塚などの各市が設けている。国の2分の1の交付金が充当されている。\* 従来の2倍の高さを想定した地域防災計画の見直しをすすめているが、本年3月31日の南海トラフの巨大地震による津波高が発表されたので、さらに検討を加えていく。